

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／不動産投信	
信託期間	2022年6月22日まで（2012年8月8日設定）	
運用方針	主として証券投資信託であるGIM・USリート・ファンドF（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）の投資信託証券への投資を通じて、米国の不動産投資信託証券に実質的な投資を行い、値上がり益の獲得および配当等収益の確保をめざします。また、証券投資信託であるマネー・マーケット・マザーファンドの投資信託証券への投資も行います。証券投資信託への投資は高位を維持することを基本とします。実質的な組入外貨建資産については、原則として投資する証券投資信託において為替ヘッジを行い為替変動リスクの低減をはかります。	
主要運用対象	三菱UFJ米国リートファンドA<為替ヘッジあり>（毎月決算型）	GIM・USリート・ファンドF（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）およびマネー・マーケット・マザーファンドの投資信託証券を主要投資対象とします。
	GIM・USリート・ファンドF（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）	GIM・USリート・マザーファンド（適格機関投資家専用）受益証券を通じて米国の定義による「REIT」（Real Estate Investment Trust）にかかる有価証券を主要投資対象とします。
	マネー・マーケット・マザーファンド	わが国の公社債等を主要投資対象とします。外貨建資産への投資は行いません。
主な組入制限	投資信託証券への投資割合に制限を設けません。外貨建資産への直接投資は行いません。	
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。なお、第2計算期末までの間は、収益の分配は行いません。	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

運用報告書（全体版）

三菱UFJ 米国リートファンド A<為替ヘッジあり>（毎月決算型）

愛称：アメリカンストリート

第66期（決算日：2018年1月22日）

第67期（決算日：2018年2月22日）

第68期（決算日：2018年3月22日）

第69期（決算日：2018年4月23日）

第70期（決算日：2018年5月22日）

第71期（決算日：2018年6月22日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
 さて、お手持ちの「三菱UFJ 米国リートファンドA<為替ヘッジあり>（毎月決算型）」は、去る6月22日に第71期の決算を行いましたので、法令に基づいて第66期～第71期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。
 今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
 ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用
 フリーダイヤル **0120-151034**
 （受付時間：営業日の9:00～17:00、
 土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客様の取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近30期の運用実績

決算期	基準価額			(参考指数)		債券組入比率	債券先物比率	投資信託証券組入比率	純資産総額
	(分配)	税込分配	み金騰落率	FTSE NAREIT All Equity REITs (円ヘッジベース、配当込み)	期騰落率				
	円	円	%		%	%	%	%	百万円
42期(2016年1月22日)	10,188	20	△5.6	12,979	△5.5	0.1	—	98.8	305
43期(2016年2月22日)	10,325	20	1.5	13,128	1.1	0.1	—	98.8	304
44期(2016年3月22日)	11,087	20	7.6	14,361	9.4	0.1	—	98.8	328
45期(2016年4月22日)	11,028	20	△0.4	14,348	△0.1	0.1	—	95.7	317
46期(2016年5月23日)	11,045	20	0.3	14,546	1.4	0.1	—	95.3	314
47期(2016年6月22日)	11,090	420	4.2	15,238	4.8	0.0	—	98.8	346
48期(2016年7月22日)	11,807	20	6.6	16,249	6.6	0.0	—	99.5	413
49期(2016年8月22日)	11,545	20	△2.0	15,792	△2.8	0.0	—	98.3	421
50期(2016年9月23日)	11,544	20	0.2	15,872	0.5	0.0	—	98.3	437
51期(2016年10月24日)	10,950	20	△5.0	15,123	△4.7	0.0	—	98.8	406
52期(2016年11月22日)	10,165	20	△7.0	14,237	△5.9	0.0	—	98.3	390
53期(2016年12月22日)	10,533	20	3.8	14,844	4.3	0.0	—	98.3	462
54期(2017年1月23日)	10,694	20	1.7	15,219	2.5	0.0	—	98.5	486
55期(2017年2月22日)	10,842	20	1.6	15,601	2.5	0.0	—	99.2	492
56期(2017年3月22日)	10,515	20	△2.8	15,190	△2.6	0.0	—	99.1	475
57期(2017年4月24日)	10,855	20	3.4	15,880	4.5	—	—	98.8	483
58期(2017年5月22日)	10,468	20	△3.4	15,445	△2.7	—	—	98.9	466
59期(2017年6月22日)	10,687	20	2.3	15,841	2.6	—	—	98.8	464
60期(2017年7月24日)	10,545	20	△1.1	15,890	0.3	—	—	98.8	406
61期(2017年8月22日)	10,526	20	0.0	15,780	△0.7	—	—	99.1	404
62期(2017年9月22日)	10,578	20	0.7	15,893	0.7	—	—	98.7	385
63期(2017年10月23日)	10,604	20	0.4	16,056	1.0	—	—	98.6	366
64期(2017年11月22日)	10,726	20	1.3	16,419	2.3	—	—	98.7	341
65期(2017年12月22日)	10,348	20	△3.3	15,906	△3.1	—	—	98.7	320
66期(2018年1月22日)	10,042	20	△2.8	15,483	△2.7	—	—	98.7	307
67期(2018年2月22日)	9,375	20	△6.4	14,491	△6.4	—	—	99.1	277
68期(2018年3月22日)	9,591	20	2.5	14,876	2.7	—	—	98.7	283
69期(2018年4月23日)	9,505	20	△0.7	14,762	△0.8	—	—	98.9	281
70期(2018年5月22日)	9,725	20	2.5	15,238	3.2	—	—	98.5	288
71期(2018年6月22日)	10,134	20	4.4	16,035	5.2	—	—	100.4	293

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) FTSE NAREIT All Equity REITsとは、FTSE International Limited (以下「FTSE」)が算出・公表する米国の代表的なREIT株価指数で、米国の上場不動産投資信託証券の値動きを示す代表的な指数の1つです。FTSE NAREIT All Equity REITsインデックスの全ての権利はFTSEおよびNAREITに帰属します。「FTSE®」はLondon Stock Exchange Groupが所有する商標であり、ライセンス契約に基づき、FTSEが使用します。「NAREIT®」はNAREITが所有する商標です。FTSEおよびNAREITは、FTSE NAREIT All Equity REITsおよびその基となるデータにおけるあらゆる誤謬または欠落に関して一切の責任を負いません。FTSE NAREIT All Equity REITs (円ヘッジベース、配当込み)とは、FTSE NAREIT All Equity REITs (米ドルベース、配当込み)をもとに、委託会社が計算したものです。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基準 価 額		(参 考 指 数) FTSE NAREIT All Equity REITs (円ヘッジベ ス、配当込み)		債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率	投 資 信 託 証 入 比 率
		騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率			
第66期	(期 首) 2017年12月22日	円 10,348	% —	% 15,906	% —	% —	% —	% 98.7
	12月末	10,549	1.9	16,242	2.1	—	—	98.7
	(期 末) 2018年1月22日	10,062	△2.8	15,483	△2.7	—	—	98.7
第67期	(期 首) 2018年1月22日	10,042	—	15,483	—	—	—	98.7
	1月末	10,033	△0.1	15,450	△0.2	—	—	98.5
	(期 末) 2018年2月22日	9,395	△6.4	14,491	△6.4	—	—	99.1
第68期	(期 首) 2018年2月22日	9,375	—	14,491	—	—	—	99.1
	2月末	9,450	0.8	14,593	0.7	—	—	98.4
	(期 末) 2018年3月22日	9,611	2.5	14,876	2.7	—	—	98.7
第69期	(期 首) 2018年3月22日	9,591	—	14,876	—	—	—	98.7
	3月末	9,698	1.1	15,093	1.5	—	—	98.7
	(期 末) 2018年4月23日	9,525	△0.7	14,762	△0.8	—	—	98.9
第70期	(期 首) 2018年4月23日	9,505	—	14,762	—	—	—	98.9
	4月末	9,625	1.3	14,975	1.4	—	—	98.8
	(期 末) 2018年5月22日	9,745	2.5	15,238	3.2	—	—	98.5
第71期	(期 首) 2018年5月22日	9,725	—	15,238	—	—	—	98.5
	5月末	9,988	2.7	15,711	3.1	—	—	98.6
	(期 末) 2018年6月22日	10,154	4.4	16,035	5.2	—	—	100.4

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

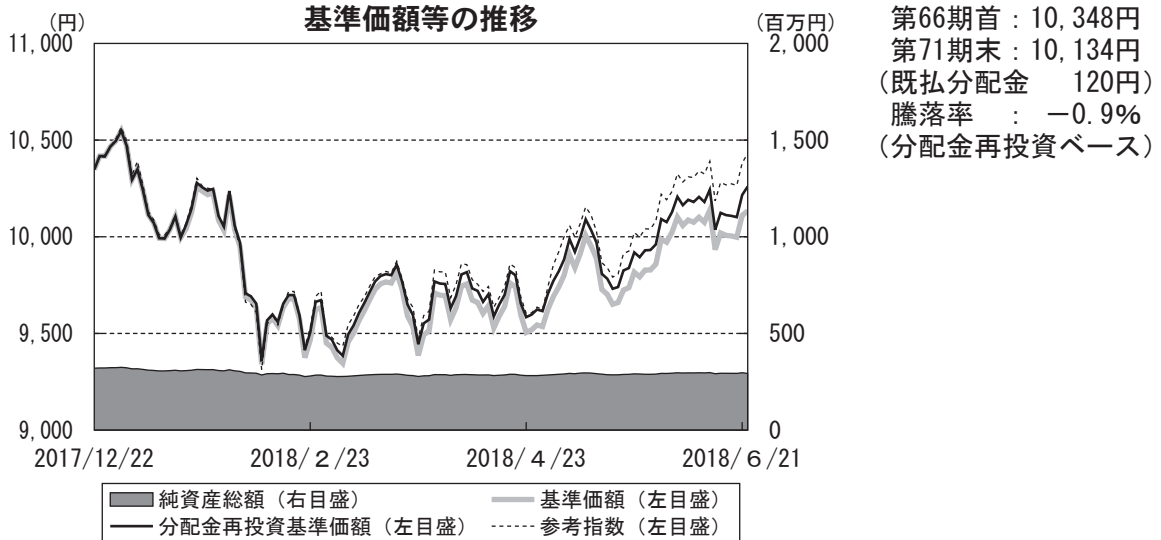
(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

当作成期中の基準価額等の推移について (第66期～第71期：2017/12/23～2018/6/22)

基準価額の動き

基準価額は当作成期首に比べ0.9%の下落(分配金再投資ベース)となりました。



・分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。



実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の主な変動要因

下落要因

保有銘柄の価格が下落したことや、為替ヘッジによるコストなどが基準価額の下落要因となりました。

投資環境について

(第66期～第71期：2017/12/23～2018/6/22)

◎米国リート市況

- ・ 当作成期首から2018年2月末にかけては、税制改革法案の進展や堅調な米国経済指標を受けて米国長期金利が上昇したことなどを背景に下落しました。3月から5月上旬にかけては、金利上昇が一服するなか、大手の産業施設リートや小売リートが発表した決算内容やホテルリートを巡る買収報道が好感されたことなどを背景に上昇しました。その後、米10年債利回りが3.1%台に上昇する局面では一旦調整したものの、5月下旬から当作成期末にかけては、イタリヤなどにおける政治リスクや米中貿易摩擦に対する懸念の高まりを受けて長期金利が下落したことなどを背景に上昇しました。当作成期を通じてみると、米国リート市況は上昇しました。

◎国内短期金融市場

- ・ 当作成期の短期金融市場をみると、日銀は長短金利を操作目標として金融市場調整を行いました。コール・レート（無担保・翌日物）はマイナス圏で推移し、2018年6月22日のコール・レートは-0.075%となりました。

当該投資信託のポートフォリオについて



期間中にどのような運用をしたかを確認できます。

<三菱UFJ 米国リートファンドA<為替ヘッジあり> (毎月決算型) >

- ・ 投資信託証券であるGIM・USリート・ファンドF（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）への投資を通じて米国の不動産投資信託証券（リート）を高位に組み入れるとともに、マネー・マーケット・マザーファンド投資信託証券を一部組み入れた運用を行いました。

<GIM・USリート・ファンドF（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）>

基準価額は当作成期首に比べ0.4%（分配金再投資ベース）の下落となりました。

- ・ 米ドル売り、円買いの為替ヘッジを行い、為替リスクの低減を図るとともにバリュエーションが魅力的でキャッシュフローの伸びが期待できる成長銘柄への投資を継続しました。
- ・ 米ドルに対する為替変動リスクに関しては、為替ヘッジを行ったため、円、米ドル為替市況の変動が基準価額に与える影響は限定的となりました。
- ・ グローバルな景気回復継続の見方を維持する中、割安と判断されるセクターを買い増した一方で、業績見通しが振るわないセクターへの投資比率を引き下げつつ、優れた経営陣を擁し景気拡大の恩恵を受けられる銘柄に投資しました。
- ・ セクター配分については、一部銘柄入れ替えを行った結果として、オフィス・産業施設セクターなどの投資比率を引き下げました。一方で、住宅セクターなどの投資比率を引き上げました。

- ・ 当作成期は、保有銘柄の価格下落や、為替ヘッジによるコストなどがマイナスに影響し、基準価額（分配金再投資ベース）は下落しました。米ドルベースでのパフォーマンスに寄与・影響した銘柄は以下の通りです。

(上昇銘柄)

- ・ 保有銘柄のうち、HOST HOTELS & RESORTS INC-REIT（高級ホテルなどを手掛けるリート）の投資口価格が、市場予想を上回る決算を発表したことや、ホテルリートを巡る買収報道が好感されたことを受けて上昇したことなどが、基準価額にプラスに寄与しました。

(下落銘柄)

- ・ 保有銘柄のうち、CROWN CASTLE INTERNATIONAL CORP-REIT（ワイヤレス通信用のタワーなどのインフラを手掛けるリート）の投資口価格が、米大手通信2社の合併合意が発表されたことにより、供給企業としての交渉力低下が懸念され下落したことが、基準価額にマイナスに影響しました。

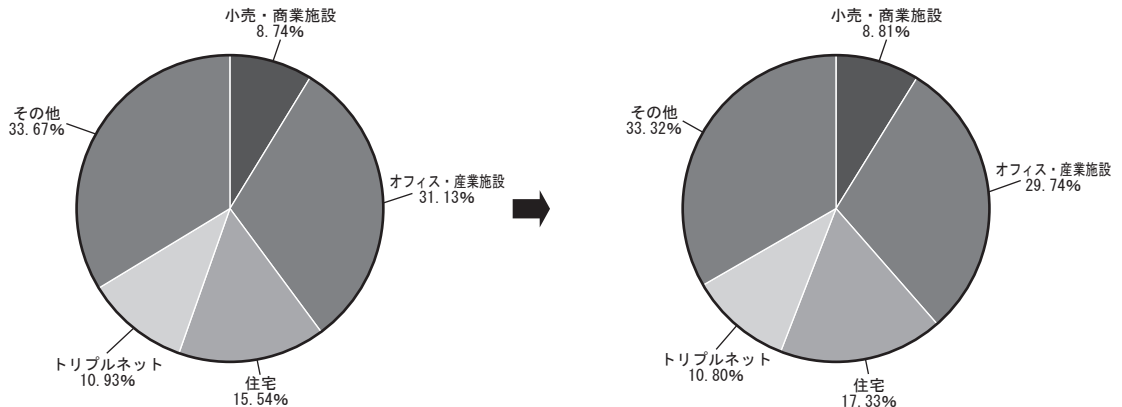
JPモルガン・アセット・マネジメント株式会社提供のデータを掲載しています。

(ご参考)

用途別構成比率

2017年11月末

2018年5月末



- ・ 比率はリート評価額に対する割合です。
- ・ 用途はJPモルガン・アセット・マネジメント株式会社の分類に基づいて表示しています。
- ・ 「トリプルネット」とは、固定資産税、修繕費用、保険料の3種類の費用をすべて施設利用者（テナント）が負担する不動産賃貸借契約を示し、上記では主にヘルスケア、ネットリースを指します。

<マネー・マーケット・マザーファンド>

基準価額は当作成期首に比べ横ばいとなりました。

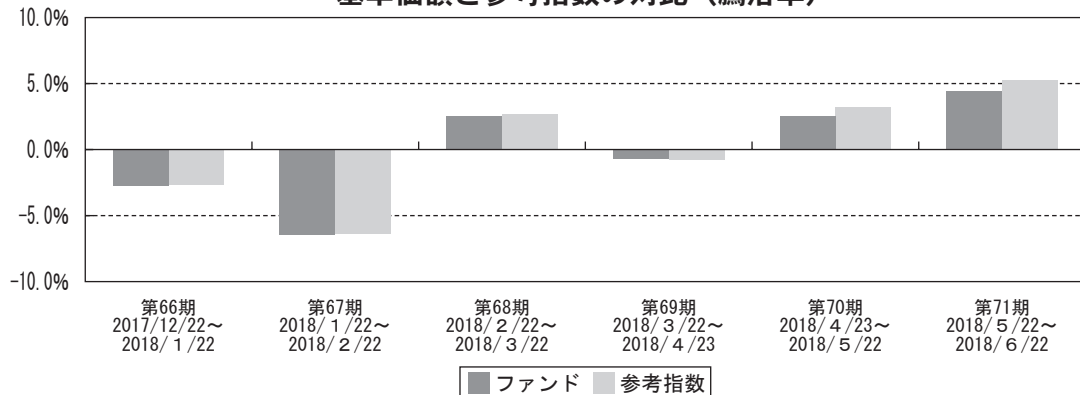
- ・コール・ローン等短期金融商品を活用し、利子等収益の確保を図りました。その結果、利子等収益は積み上がったものの、運用資金に対するマイナス金利適用などの影響を受けて、基準価額は横ばいとなりました。

当該投資信託のベンチマークとの差異について (第66期～第71期：2017/12/23～2018/6/22)



ベンチマークまたは参考指数と比較することで、期間中の運用内容を評価することができます。

基準価額と参考指数の対比 (騰落率)



・ファンドの騰落率は分配金込みで計算しています。

- ・当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。上記のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率との対比です。
- ・参考指数はFTSE NAREIT All Equity REITs (円ヘッジベース、配当込み) です。

分配金について

i 分配金の内訳および翌期繰越分配対象額（翌期に繰越す分配原資）がどの程度あるかを確認できます。

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額的水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

【分配原資の内訳】

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第66期	第67期	第68期	第69期	第70期	第71期
	2017年12月23日～ 2018年1月22日	2018年1月23日～ 2018年2月22日	2018年2月23日～ 2018年3月22日	2018年3月23日～ 2018年4月23日	2018年4月24日～ 2018年5月22日	2018年5月23日～ 2018年6月22日
当期分配金	20	20	20	20	20	20
（対基準価額比率）	0.199%	0.213%	0.208%	0.210%	0.205%	0.197%
当期の収益	20	3	11	20	11	6
当期の収益以外	—	16	8	—	8	13
翌期繰越分配対象額	3,382	3,366	3,357	3,390	3,382	3,368

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針 (作成対象期間末での見解です。)

<三菱UFJ 米国リートファンドA<為替ヘッジあり> (毎月決算型) >

◎今後の運用方針

- ・投資信託証券への投資を通じて、米国の不動産投資信託証券を高位に組み入れ、値上がり益の獲得および配当等収益の確保をめざすほか、マネー・マーケット・マザーファンド投資信託証券を一部組み入れる運用を行います。

<GIM・USリート・ファンドF (為替ヘッジあり) (適格機関投資家専用) >

◎運用環境の見通し

- ・世界的に経済成長が続いていることから、米国の金融政策の方向性は今後より明確になると見ています。FRB (米連邦準備制度理事会) が金融政策の正常化に向かっていることをはっきりと示している中、リース契約期間が長く、債務比率が高い銘柄については金利上昇局面に最も弱いことから、特に注視しています。今後も金利動向と連動性の高い債券やリート市場の変動が高まる可能性があります。リートは基本的に低成長・低金利環境、もしくは高成長のいずれの環境でもリターンを追求できる資産と考えています。実物不動産市場が健全な状況である限りは、リーートのパフォーマンスについても良好なパフォーマンスが期待できると考えています。

◎今後の運用方針

- ・独自の企業分析・予想に基づいた、割安度や配当利回りの水準・継続性などに着目した銘柄選択により、市場平均を上回る配当利回りおよび信託財産の中長期的な成長をめざした運用を行っていく方針です。
- ・米ドル売り、円買いの為替ヘッジを行い為替変動リスクの低減を図る運用を行います。

<マネー・マーケット・マザーファンド>

◎運用環境の見通し

- ・物価は緩やかに上昇していくと予想していますが、日銀の物価目標である2%には届かないと思われます。したがって、今後も金融緩和政策が継続すると想定されることから、短期金利は低位で推移すると予想しています。

◎今後の運用方針

- ・コール・ローンおよびCP現先取引等への投資を通じて、安定した収益の確保をめざした運用を行う方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2017年12月23日～2018年6月22日)

項 目	第66期～第71期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円	%	(a)信託報酬=作成期中の平均基準価額×信託報酬率× (作成期中の日数÷年間日数)
(投 信 会 社)	(19)	(0.188)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(32)	(0.322)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0.016)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) そ の 他 費 用	0	0.002	(b)その他費用=作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
合 計	52	0.527	
作成期中の平均基準価額は、9,890円です。			

(注) 作成期間の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)が支払った費用を含みません。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2017年12月23日～2018年6月22日)

投資信託証券

銘 柄		第66期～第71期			
		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
国 内	GIM・USリート・ファンドF (為替ヘッジあり) (適格機関投資家専用)	千口	千円	千口	千円
		6,072	4,793	25,232	19,900

(注) 金額は受渡代金。

○利害関係人との取引状況等

(2017年12月23日～2018年6月22日)

利害関係人との取引状況

<三菱UFJ 米国リートファンドA<為替ヘッジあり> (毎月決算型) >

区分	第66期～第71期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
投資信託証券	百万円 4	百万円 4	% 100.0	百万円 19	百万円 19	% 100.0

<マネー・マーケット・マザーファンド>

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ信託銀行です。

○組入資産の明細

(2018年6月22日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄	第65期末		第71期末	
	口数	口数	評価額	比率
GIM・USリート・ファンドF (為替ヘッジあり) (適格機関投資家専用)	千口 380,627	千口 361,467	千円 294,451	% 100.4
合計	380,627	361,467	294,451	100.4

(注) 比率は三菱UFJ 米国リートファンドA<為替ヘッジあり> (毎月決算型) の純資産総額に対する比率。

親投資信託残高

銘柄	第65期末		第71期末	
	口数	口数	評価額	評価額
マネー・マーケット・マザーファンド	千口 491	千口 491	千円 500	千円 500

○投資信託財産の構成

(2018年6月22日現在)

項 目	第71期末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 294,451	% 98.6
マネー・マーケット・マザーファンド	500	0.2
コール・ローン等、その他	3,558	1.2
投資信託財産総額	298,509	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第66期末	第67期末	第68期末	第69期末	第70期末	第71期末
	2018年1月22日現在	2018年2月22日現在	2018年3月22日現在	2018年4月23日現在	2018年5月22日現在	2018年6月22日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	308,775,159	279,555,813	284,413,414	282,400,792	288,996,170	298,509,105
コール・ローン等	4,303,923	4,552,723	3,899,327	3,567,689	4,710,961	3,557,051
投資信託受益証券(評価額)	303,970,351	274,502,205	280,013,202	278,332,218	283,784,324	294,451,169
マネー・マーケット・マザーファンド(評価額)	500,885	500,885	500,885	500,885	500,885	500,885
(B) 負債	898,485	2,446,058	822,096	857,583	836,058	5,223,226
未払収益分配金	613,191	591,165	591,387	592,406	592,632	578,800
未払解約金	—	1,584,513	—	—	—	4,379,919
未払信託報酬	284,425	269,561	230,009	264,371	242,681	263,702
未払利息	6	6	7	7	8	7
その他未払費用	863	813	693	799	737	798
(C) 純資産総額(A-B)	307,876,674	277,109,755	283,591,318	281,543,209	288,160,112	293,285,879
元本	306,595,657	295,582,935	295,693,897	296,203,271	296,316,060	289,400,346
次期繰越損益金	1,281,017	△ 18,473,180	△ 12,102,579	△ 14,660,062	△ 8,155,948	3,885,533
(D) 受益権総口数	306,595,657口	295,582,935口	295,693,897口	296,203,271口	296,316,060口	289,400,346口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,042円	9,375円	9,591円	9,505円	9,725円	10,134円

○損益の状況

項 目	第66期	第67期	第68期	第69期	第70期	第71期
	2017年12月23日～ 2018年1月22日	2018年1月23日～ 2018年2月22日	2018年2月23日～ 2018年3月22日	2018年3月23日～ 2018年4月23日	2018年4月24日～ 2018年5月22日	2018年5月23日～ 2018年6月22日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	1,691,719	375,049	363,061	1,818,327	363,452	180,396
受取配当金	1,691,897	375,188	363,239	1,818,504	363,588	180,621
受取利息	—	—	—	5	—	—
支払利息	△ 178	△ 139	△ 178	△ 182	△ 136	△ 225
(B) 有価証券売買損益	△10,177,870	△19,221,468	6,836,127	△ 3,499,488	6,980,809	12,513,352
売買益	25,808	422,044	6,837,758	—	6,988,518	12,706,224
売買損	△10,203,678	△19,643,512	△ 1,631	△ 3,499,488	△ 7,709	△ 192,872
(C) 信託報酬等	△ 285,288	△ 270,374	△ 230,702	△ 265,170	△ 243,418	△ 264,500
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 8,771,439	△19,116,793	6,968,486	△ 1,946,331	7,100,843	12,429,248
(E) 前期繰越損益金	△11,057,453	△19,692,702	△39,383,269	△33,006,170	△35,523,946	△28,316,719
(F) 追加信託差損益金	21,723,100	20,927,480	20,903,591	20,884,845	20,859,787	20,351,804
(配当等相当額)	(67,063,428)	(64,681,626)	(64,734,342)	(64,905,388)	(64,964,578)	(63,474,826)
(売買損益相当額)	(△45,340,328)	(△43,754,146)	(△43,830,751)	(△44,020,543)	(△44,104,791)	(△43,123,022)
(G) 計(D+E+F)	1,894,208	△17,882,015	△11,511,192	△14,067,656	△ 7,563,316	4,464,333
(H) 収益分配金	△ 613,191	△ 591,165	△ 591,387	△ 592,406	△ 592,632	△ 578,800
次期繰越損益金(G+H)	1,281,017	△18,473,180	△12,102,579	△14,660,062	△ 8,155,948	3,885,533
追加信託差損益金	21,723,100	20,927,480	20,903,591	20,884,845	20,859,787	20,351,804
(配当等相当額)	(67,063,428)	(64,681,626)	(64,734,342)	(64,905,388)	(64,964,578)	(63,474,826)
(売買損益相当額)	(△45,340,328)	(△43,754,146)	(△43,830,751)	(△44,020,543)	(△44,104,791)	(△43,123,022)
分配準備積立金	36,643,594	34,813,796	34,558,475	35,519,226	35,257,052	34,005,517
繰越損益金	△57,085,677	△74,214,456	△67,564,645	△71,064,133	△64,272,787	△50,471,788

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

- ①作成期首(前作成期末)元本額 309,655,307円
 作成期中追加設定元本額 1,724,702円
 作成期中一部解約元本額 21,979,663円
 また、1口当たり純資産額は、作成期末1.0134円です。

②分配金の計算過程

項 目	2017年12月23日～ 2018年1月22日	2018年1月23日～ 2018年2月22日	2018年2月23日～ 2018年3月22日	2018年3月23日～ 2018年4月23日	2018年4月24日～ 2018年5月22日	2018年5月23日～ 2018年6月22日
費用控除後の配当等収益額	1,406,431円	104,675円	351,434円	1,553,157円	351,403円	176,640円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	—円	—円	—円	—円	—円	—円
収益調整金額	67,063,428円	64,681,626円	64,734,342円	64,905,388円	64,964,578円	63,474,826円
分配準備積立金額	35,850,354円	35,300,286円	34,798,428円	34,558,475円	35,498,281円	34,407,677円
当ファンドの分配対象収益額	104,320,213円	100,086,587円	99,884,204円	101,017,020円	100,814,262円	98,059,143円
1万口当たり収益分配対象額	3,402円	3,386円	3,377円	3,410円	3,402円	3,388円
1万口当たり分配金額	20円	20円	20円	20円	20円	20円
収益分配金金額	613,191円	591,165円	591,387円	592,406円	592,632円	578,800円

○分配金のお知らせ

	第66期	第67期	第68期	第69期	第70期	第71期
1 万口当たり分配金 (税込み)	20円	20円	20円	20円	20円	20円

◆分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

◆課税上の取り扱い

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※NISAおよびジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

【お知らせ】

①当社ホームページアドレス変更に伴う記載変更を行うため電子公告のアドレスを変更し、信託約款に所要の変更を行いました。

(変更前(旧) <http://www.am.mufg.jp/> → 変更後(新) <https://www.am.mufg.jp/>)

(2018年1月1日)

②2014年1月1日から、2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%（法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われます。））の税率が適用されます。

GIM・USリート・ファンドF（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）

《第65期》決算日	2017年12月18日
《第66期》決算日	2018年1月18日
《第67期》決算日	2018年2月19日
《第68期》決算日	2018年3月19日
《第69期》決算日	2018年4月18日
《第70期》決算日	2018年5月18日

[計算期間：2017年11月21日～2018年5月18日]

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	無期限	
運用方針	マザーファンドへの投資を通じ、主として米国の定義による「REIT」（Real Estate Investment Trust）にかかる有価証券を投資対象として運用を行い、安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、かつ信託財産の中長期的な成長を目指すことを目的として運用を行います。信託財産に属する外貨建資産については、為替ヘッジを行い、為替変動リスクを抑えます。	
主要運用対象	ベビーファンド	GIM・USリート・マザーファンド（適格機関投資家専用）受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	米国の定義による「REIT」にかかる有価証券を主要投資対象とします。
主な組入制限	ベビーファンド	株式および外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	マザーファンド	株式および外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	決算日（原則毎月18日）に基準価額水準、市況動向等を勘案して、分配金額を決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。	

運用会社：JPモルガン・アセット・マネジメント株式会社

最近5作成期の運用実績

決算期	基準価額			FTSE NAREIT All Equity REITs インデックス（配当込み、 為替ヘッジあり、円ベース）		投資信託 証券組入 比率	純資産額
	（分配落）	税込 分配金	期中 騰落率	期中 騰落率	騰落率		
	円	円	%		%	%	百万円
41期（2015年12月18日）	8,721	20	2.7	13,608	2.9	98.5	326
42期（2016年1月18日）	8,231	35	△5.2	12,939	△4.9	94.8	309
43期（2016年2月18日）	8,142	20	△0.8	12,723	△1.7	92.7	297
44期（2016年3月18日）	8,987	15	10.6	14,267	12.1	97.2	328
45期（2016年4月18日）	9,020	65	1.1	14,471	1.4	94.8	325
46期（2016年5月18日）	8,968	5	△0.5	14,497	0.2	96.2	321
47期（2016年6月20日）	9,116	25	1.9	14,838	2.3	93.2	352
48期（2016年7月19日）	9,685	40	6.7	15,808	6.5	102.1	396
49期（2016年8月18日）	9,352	285	△0.5	15,595	△1.3	96.5	405
50期（2016年9月20日）	9,001	15	△3.6	15,054	△3.5	96.0	413
51期（2016年10月18日）	8,762	50	△2.1	14,703	△2.3	101.5	405
52期（2016年11月18日）	8,132	15	△7.0	13,859	△5.7	104.1	382
53期（2016年12月19日）	8,480	15	4.5	14,488	4.5	102.3	418
54期（2017年1月18日）	8,588	60	2.0	14,850	2.5	94.9	477
55期（2017年2月20日）	8,595	10	0.2	14,986	0.9	95.5	482
56期（2017年3月21日）	8,463	15	△1.4	14,820	△1.1	95.8	472
57期（2017年4月18日）	8,745	40	3.8	15,490	4.5	96.3	477
58期（2017年5月18日）	8,317	15	△4.7	14,861	△4.1	97.7	456
59期（2017年6月19日）	8,627	10	3.8	15,475	4.1	99.2	462
60期（2017年7月18日）	8,426	45	△1.8	15,391	△0.5	97.8	404
61期（2017年8月18日）	8,411	10	△0.1	15,285	△0.7	94.7	398
62期（2017年9月19日）	8,611	10	2.5	15,646	2.4	101.8	384
63期（2017年10月18日）	8,552	45	△0.2	15,672	0.2	98.0	363
64期（2017年11月20日）	8,556	15	0.2	15,842	1.1	96.7	335
65期（2017年12月18日）	8,562	5	0.1	15,875	0.2	96.6	325
66期（2018年1月18日）	8,074	45	△5.2	15,056	△5.2	95.4	303
67期（2018年2月19日）	7,741	10	△4.0	14,457	△4.0	94.5	290
68期（2018年3月19日）	7,864	10	1.7	14,676	1.5	97.7	285
69期（2018年4月18日）	7,794	50	△0.3	14,649	△0.2	99.8	283
70期（2018年5月18日）	7,718	10	△0.8	14,542	△0.7	101.5	280

（注1）基準価額の騰落率は分配金込みです。

（注2）投資信託証券とは、投資信託受益証券および投資証券の総称です（以下同じ）。

（注3）当ファンドはマザーファンドを組入れますので、各比率は実質比率を記載しております。

（注4）FTSE NAREIT All Equity REITs インデックス（配当込み、為替ヘッジあり、円ベース）は、当ファンドの投資対象市場の動きを示すものであり、当ファンドのベンチマークではありません。設定時を10,000として指数化しています（以下同じ）。

「FTSE」及び「FTSE®」は、ロンドン証券取引所（London Stock Exchange Plc）並びにフィナンシャル・タイムズ社（The Financial Times Limited）の商標であり、ライセンスに基づいてFTSEが使用しています。FTSE NAREIT All Equity REITs インデックス（以下、本指数）は、FTSEの商標であり、本指数の算出、指数値の公表、利用など、本指数に関するあらゆる権利はFTSE及び/又は、そのライセンス提供者に帰属します。FTSEは、本指数値の算出もしくは公表の方法の変更、並びに公表の停止を行なうことができます。また、算出又は公表の誤謬、遅延または中断に対し、一切責任を負いません。

「NAREIT®」はNational Association of Real Estate Investment Trustsの商標です。FTSE NAREIT Index Seriesは、FTSEによって計算されます。FTSE NAREIT Index Seriesの全ての権利は、FTSE又はその関連パートナー会社に与えられています。

▶ 当作成期中の基準価額と市況等の推移 ◀

決算期	年 月 日	基 準 価 額		FTSE NAREIT All Equity REITs インデックス（配当込み、 為替ヘッジあり、円ベース）		投資信託 証券組入 比 率
		円	%	騰 落 率	騰 落 率	
第65期	（期 首）2017年11月20日	8,556	—	15,842	—	96.7
	11月末	8,508	△0.6	15,784	△0.4	95.9
	（期 末）2017年12月18日	8,567	0.1	15,875	0.2	96.6
第66期	（期 首）2017年12月18日	8,562	—	15,875	—	96.6
	12月末	8,476	△1.0	15,733	△0.9	98.1
	（期 末）2018年1月18日	8,119	△5.2	15,056	△5.2	95.4
第67期	（期 首）2018年1月18日	8,074	—	15,056	—	95.4
	1月末	8,035	△0.5	14,959	△0.6	91.8
	（期 末）2018年2月19日	7,751	△4.0	14,457	△4.0	94.5
第68期	（期 首）2018年2月19日	7,741	—	14,457	—	94.5
	2月末	7,573	△2.2	14,117	△2.4	95.4
	（期 末）2018年3月19日	7,874	1.7	14,676	1.5	97.7
第69期	（期 首）2018年3月19日	7,864	—	14,676	—	97.7
	3月末	7,788	△1.0	14,594	△0.6	97.4
	（期 末）2018年4月18日	7,844	△0.3	14,649	△0.2	99.8
第70期	（期 首）2018年4月18日	7,794	—	14,649	—	99.8
	4月末	7,702	△1.2	14,473	△1.2	99.0
	（期 末）2018年5月18日	7,728	△0.8	14,542	△0.7	101.5

（注1）期末基準価額は当該期の分配金込み、期首の基準価額は分配金落後です。また騰落率は期首比です。

（注2）当ファンドはマザーファンドを組入れますので、各比率は実質比率を記載しております。

▶ 当作成期の運用経過 ◀

◆ 基準価額の推移

当作成期の基準価額騰落率は、急激な為替変動により、為替ヘッジの効果が限定的となった中、-8.3%（税引前分配金再投資）となりました。

◎市況

当作成期の米国リート市場は、代表的な指数であるFTSE NAREITオール・エクイティ・リート・インデックスが前作成期末と比較して下落となりました。作成期首から1月にかけては、米国10年国債利回りの上昇などを背景にリート市場は概ね軟調に推移し、2月に入るとインフレ懸念および利上げペースが加速するとの観測が強まり、同市場は急落しました。2月中旬以降は、トランプ米政権が国防予算の拡大や大規模なインフラ投資などを盛り込んだ予算教書を公開したことなどが追い風となったほか、米国のイラン制裁再開を受けて原油価格が上昇したことなどを手掛かりに、米株式市場が回復した中でリート市場は概ね堅調となりました。

◎組入比率

セクター別では、その他セクターの投資比率を引き上げた一方、トリプルネットセクターの投資比率を引き下げました。

- * セクターについては、当社グループの判断に基づき分類しています。
- * 「トリプルネットセクター」とは、固定資産税、修繕費用、保険料の3種類の費用をすべて施設利用者（テナント）が負担する不動産賃貸借契約を示し、主にヘルスケア、ネットリースを指します。
- * 「その他セクター」には、ホテル、混合型、通信設備等が含まれます。

◆ 参考指数との比較

当作成期は、参考指数が-8.2%となった一方、当ファンドは-8.3%となり、参考指数を下回りました。セクター別の銘柄選択では、小売・商業施設やオフィス・産業施設セクターがプラス寄与となった一方、住宅やトリプルネットセクターがマイナス寄与となりました。

収益分配金

かかる運用の結果、当作成期の分配金については基準価額水準、市況動向等を勘案し、合計で130円（税込）としました。留保益につきましては、委託会社の判断に基づき元本部分と同一の運用を行います。

今後の運用方針

世界的に経済成長が続いている状況にあり、FRB（米連邦準備制度理事会）が金融政策の正常化に向かっていることをはっきりと示している中、リース契約期間が長く、債務比率が高い銘柄については金利上昇局面に最も弱いことから、特に注視しています。これまでと同様、リートは低成長・低金利環境、もしくは高成長のいずれの環境でもリターンを追求できる資産と考えており、このような経済環境の逆風に備え、金利変動への耐性が高いと考える短期のリース事業者や、金利上昇局面に強い小型リートへの投資に軸足を移しています。また、市場は配当利回りを過度に評価しており、高成長銘柄について過小評価していると見ています。

当社グループでは、米国リートはコア債券及び社債と比較して競争力のあるインカム及びリターンを提供しつつ、実物コア不動産と同等のリターンを生み出すことができるものと考えています。

今後も、当社グループ独自の企業分析・予想に基づいた、銘柄の割安度や配当利回りの水準・継続性等に着目した銘柄選択により、市場平均を上回る配当利回りや信託財産の中長期的な成長をめざした運用を行っていく方針です。

*当ファンドは、GIM・USリート・マザーファンド（適格機関投資家専用）（以下「マザーファンド」ということがあります。）の受益証券を組入れ、当該マザーファンドにおいて実質的な運用を行っております。従って、運用状況および今後の運用方針における運用に係る記載につきましては、当該マザーファンドについての説明を含みます。

1万口当たりの費用明細

（2017年11月21日～2018年5月18日）

項目	第65期～第70期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	23円	0.291%	(a) 信託報酬＝〔当作成期中の平均基準価額〕×信託報酬率、当作成期中の平均基準価額（月末値の平均値）は8,013円です。
（投信会社）	(21)	(0.265)	投信会社 投資判断、受託会社に対する指図等の運用業務、開示資料作成業務、基準価額の計算業務、およびこれらに付随する業務の対価
（販売会社）	(0)	(0.005)	販売会社 受益者の口座管理業務、換金代金等の支払い業務、購入後の投資環境等の情報提供業務、およびこれらに付随する業務の対価
（受託会社）	(2)	(0.021)	受託会社 信託財産の記帳・保管・管理業務、委託会社からの指図の執行業務、信託財産の計算業務、およびこれらに付随する業務の対価
(b) 売買委託手数料	2	0.021	(b) 売買委託手数料＝ $\frac{〔当作成期中の売買委託手数料〕}{〔当作成期中の平均受益権口数〕}$
（投資信託証券）	(2)	(0.021)	有価証券の取引等の仲介業務およびこれに付随する業務の対価として証券会社等に支払われる手数料
(c) 有価証券取引税	0	0.001	(c) 有価証券取引税＝ $\frac{〔当作成期中の有価証券取引税〕}{〔当作成期中の平均受益権口数〕}$
（投資信託証券）	(0)	(0.001)	有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) その他費用	4	0.054	(d) その他費用＝ $\frac{〔当作成期中のその他費用〕}{〔当作成期中の平均受益権口数〕}$
（保管費用）	(3)	(0.043)	保管費用 外貨建資産の保管業務の対価として受託会社の委託先である保管銀行等に支払われる費用
（監査費用）	(1)	(0.011)	監査費用 信託財産の財務諸表の監査業務の対価として監査法人に支払われる費用
（その他）	(0)	(0.000)	その他 信託事務の処理等に要するその他諸費用
合計	29	0.367	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各項目の円未満は四捨五入です。

(注3) 比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

売買および取引の状況

（2017年11月21日～2018年5月18日）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

決 算 期	第 65 期 ～ 第 70 期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
GIM・USリート・マザーファンド （適格機関投資家専用）受益証券	千口 12,195	千円 24,979	千口 18,416	千円 38,734

（注）単位未満は切捨てです。

利害関係人との取引状況

（2017年11月21日～2018年5月18日）

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

（注）利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

信託財産と委託会社との間の取引の状況

（2017年11月21日～2018年5月18日）

委託会社が行う第一種金融商品取引業または第二種金融商品取引業に係る業務において、信託財産との当作成期中における取引はありません。

組入資産の明細

親投資信託残高

種 類	第11作成期末(第64期末)		第12作成期末(第70期末)	
	口 数	評 価 額	口 数	評 価 額
GIM・USリート・マザーファンド（適格機関投資家専用）受益証券	千口 146,632	千円 291,592	千口 140,411	千円 291,592

（注1）口数・評価額の単位未満は切捨てです。

（注2）株式、新株予約権証券及び株式の性質を有するオプション証券等は組入れていません。

投資信託財産の構成

2018年5月18日現在

項 目	第12作成期末（第70期末）	
	評 価 額	比 率
	千円	%
GIM・USリート・マザーファンド（適格機関投資家専用）受益証券	291,592	99.0
コール・ローン等、その他	2,844	1.0
投資信託財産総額	294,436	100.0

（注1）評価額の単位未満は切捨てです。なお、「コール・ローン等、その他」については投資信託財産総額から他の資産を差し引いた額を記載しています。

（注2）GIM・USリート・マザーファンド（適格機関投資家専用）において、当作成期末における外貨建純資産（910,573千円）の投資信託財産総額（912,571千円）に対する比率は99.8%です。

（注3）外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当作成期末における邦貨換算レートは1米ドル=110.95円です。

資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第65期末 2017/12/18現在	第66期末 2018/1/18現在	第67期末 2018/2/19現在	第68期末 2018/3/19現在	第69期末 2018/4/18現在	第70期末 2018/5/18現在
(A) 資 産	673,788,288円	641,124,104円	628,465,465円	581,000,927円	584,514,132円	603,377,022円
GIM・USリート・マザーファンド（適格機関投資家専用）受益証券（評価額）	326,340,437	301,402,622	282,353,273	285,799,428	289,032,585	291,592,138
未 収 入 金	347,447,851	339,721,482	346,112,192	295,201,499	295,481,547	311,784,884
(B) 負 債	348,096,230	337,561,340	337,531,676	295,364,694	301,053,684	322,769,923
未 払 金	347,749,790	335,704,949	336,995,187	294,869,606	299,092,882	320,362,134
未払収益分配金	190,202	1,691,896	375,819	363,238	1,818,503	363,588
未払解約金	—	—	—	—	—	1,899,999
未払信託報酬	150,766	158,732	155,042	127,235	137,314	139,154
その他未払費用	5,472	5,763	5,628	4,615	4,985	5,048
(C) 純資産総額(A-B)	325,692,058	303,562,764	290,933,789	285,636,233	283,460,448	280,607,099
元 本	380,405,339	375,977,089	375,819,823	363,238,841	363,700,743	363,588,337
次期繰越損益金	△54,713,281	△72,414,325	△84,886,034	△77,602,608	△80,240,295	△82,981,238
(D) 受益権総口数	380,405,339口	375,977,089口	375,819,823口	363,238,841口	363,700,743口	363,588,337口
1万口当たり基準価額(C/D)	8,562円	8,074円	7,741円	7,864円	7,794円	7,718円

＜注記事項＞

期首元本額	391,804,692円	380,405,339円	375,977,089円	375,819,823円	363,238,841円	363,700,743円
期中追加設定元本額	686,895円	222,148円	2,095,488円	485,493円	461,902円	2,333,211円
期中一部解約元本額	12,086,248円	4,650,398円	2,252,754円	13,066,475円	0円	2,445,617円
各期末における未払信託報酬（消費税相当額を含む）の内訳は以下の通りです。						
未払受益者報酬	10,966円	11,544円	11,277円	9,255円	9,986円	10,122円
未払委託者報酬	139,800円	147,188円	143,765円	117,980円	127,328円	129,032円

損益の状況

項 目	第 65 期 2017/11/21~2017/12/18	第 66 期 2017/12/19~2018/1/18	第 67 期 2018/1/19~2018/2/19	第 68 期 2018/2/20~2018/3/19	第 69 期 2018/3/20~2018/4/18	第 70 期 2018/4/19~2018/5/18
(A) 有価証券売買損益	555,799円	△16,481,550円	△11,965,491円	4,936,964円	△578,222円	△2,258,024円
売 益	5,990,986	5,163,604	17,987,215	15,585,162	4,322,450	9,183,322
売 買 損	△5,435,187	△21,645,154	△29,952,706	△10,648,198	△4,900,672	△11,441,346
(B) 信託報酬等	△156,238	△164,495	△160,670	△131,850	△142,299	△144,202
(C) 当期損益金(A+B)	399,561	△16,646,045	△12,126,161	4,805,114	△720,521	△2,402,226
(D) 前期繰越損益金	△23,786,411	△23,289,003	△41,378,923	△52,008,056	△47,566,180	△49,770,418
(E) 追加信託差損益金	△31,136,229	△30,787,381	△31,005,131	△30,036,428	△30,135,091	△30,445,006
(配当等相当額)	(54,964)	(55,168)	(56,366)	(58,133)	(58,959)	(61,579)
(売買損益相当額)	(△31,191,193)	(△30,842,549)	(△31,061,497)	(△30,094,561)	(△30,194,050)	(△30,506,585)
(F) 計(C+D+E)	△54,523,079	△70,722,429	△84,510,215	△77,239,370	△78,421,792	△82,617,650
(G) 収益分配金	△190,202	△1,691,896	△375,819	△363,238	△1,818,503	△363,588
次期繰越損益金(F+G)	△54,713,281	△72,414,325	△84,886,034	△77,602,608	△80,240,295	△82,981,238
追加信託差損益金	△31,136,229	△30,787,381	△31,005,131	△30,036,428	△30,135,091	△30,467,185
(配当等相当額)	(55,742)	(56,208)	(59,960)	(58,673)	(61,297)	(42,217)
(売買損益相当額)	(△31,191,971)	(△30,843,589)	(△31,065,091)	(△30,095,101)	(△30,196,388)	(△30,509,402)
分配準備積立金	129,392	32,922	140,922	166,410	47,278	447
繰越損益金	△23,706,444	△41,659,866	△54,021,825	△47,732,590	△50,152,482	△52,514,500

(注1) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 第65期計算期間末における費用控除後の配当等収益(309,836円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(55,742円)および分配準備積立金(9,758円)より分配対象収益は375,336円(10,000口当たり9円)であり、うち190,202円(10,000口当たり5円)を分配金額としております。

(注5) 第66期計算期間末における費用控除後の配当等収益(1,597,006円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(56,208円)および分配準備積立金(127,812円)より分配対象収益は1,781,026円(10,000口当たり47円)であり、うち1,691,896円(10,000口当たり45円)を分配金額としております。

(注6) 第67期計算期間末における費用控除後の配当等収益(484,015円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(59,960円)および分配準備積立金(32,726円)より分配対象収益は576,701円(10,000口当たり15円)であり、うち375,819円(10,000口当たり10円)を分配金額としております。

(注7) 第68期計算期間末における費用控除後の配当等収益(393,624円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(58,673円)および分配準備積立金(136,024円)より分配対象収益は588,321円(10,000口当たり16円)であり、うち363,238円(10,000口当たり10円)を分配金額としております。

(注8) 第69期計算期間末における費用控除後の配当等収益(1,699,371円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(61,297円)および分配準備積立金(166,410円)より分配対象収益は1,927,078円(10,000口当たり52円)であり、うち1,818,503円(10,000口当たり50円)を分配金額としております。

(注9) 第70期計算期間末における費用控除後の配当等収益(294,894円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(64,396円)および分配準備積立金(46,962円)より分配対象収益は406,252円(10,000口当たり11円)であり、うち363,588円(10,000口当たり10円)を分配金額としております。

(注10) 各期における信託報酬(消費税相当額を含む)の内訳は以下の通りです。

	第 65 期	第 66 期	第 67 期	第 68 期	第 69 期	第 70 期
受 託 者 報 酬	10,966円	11,544円	11,277円	9,255円	9,986円	10,122円
委 託 者 報 酬	139,800円	147,188円	143,765円	117,980円	127,328円	129,032円

GIM・USリート・マザーファンド（適格機関投資家専用）

《第12期》決算日2018年5月18日

[計算期間：2017年11月21日～2018年5月18日]

当期の運用経過

■ 基準価額の推移

当期の基準価額騰落率は-8.1%となりました。

◎市況

当期の米国リート市場は、代表的な指数であるFTSE NAREITオール・エクイティ・リーツ・インデックスが前期末と比較して下落となりました。期首から1月にかけては、米国10年国債利回りの上昇などを背景にリート市場は概ね軟調に推移し、2月に入るとインフレ懸念および利上げペースが加速するとの観測が強まり、同市場は急落しました。2月中旬以降は、トランプ米政権が国防予算の拡大や大規模なインフラ投資などを盛り込んだ予算教書を公開したことなどが追い風となったほか、米国のイラン制裁再開を受けて原油価格が上昇したことなどを手掛かりに、米株式市場が回復した中でリート市場は概ね堅調となりました。

*「FTSE」及び「FTSE[®]」は、ロンドン証券取引所（London Stock Exchange Plc）並びにフィナンシャル・タイムズ社（The Financial Times Limited）の商標であり、ライセンスに基づいてFTSEが使用しています。「FTSE NAREITオール・エクイティ・リーツ・インデックス」（以下、本指数）はFTSEの商標であり、本指数の算出、指数値の公表、利用など、本指数に関するあらゆる権利はFTSE及び／又は、そのライセンス提供者に帰属します。FTSEは、本指数の算出もしくは公表の方法の変更、並びに公表の停止を行なうことができます。また、算出又は公表の誤謬、遅延または中断に対し、一切責任を負いません。

「NAREIT[®]」はNational Association of Real Estate Investment Trustsの商標です。FTSE NAREIT Index Seriesは、FTSEによって計算されます。FTSE NAREIT Index Seriesの全ての権利は、FTSE又はその関連パートナー会社と与えられています。

◎組入比率

セクター別では、その他セクターの投資比率を引き上げた一方、トリプルネットセクターの投資比率を引き下げました。

- *セクターについては、当社グループの判断に基づき分類しています。
- *「トリプルネットセクター」とは、固定資産税、修繕費用、保険料の3種類の費用をすべて施設利用者（テナント）が負担する不動産賃貸借契約を示し、主にヘルスケア、ネットリースを指します。
- *「その他セクター」には、ホテル、混合型、通信設備等が含まれます。

参考指数との比較

当期は、参考指数が-8.2%となった一方、当ファンドは-8.1%となり、参考指数を上回りました。セクター別の銘柄選択では、小売・商業施設やオフィス・産業施設セクターがプラス寄与となった一方、住宅やトリプルネットセクターがマイナス寄与となりました。

今後の運用方針

世界的に経済成長が続いている状況にあり、FRB（米連邦準備制度理事会）が金融政策の正常化に向かっていることをはっきりと示している中、リース契約期間が長く、債務比率が高い銘柄については金利上昇局面に最も弱いことから、特に注視しています。これまでと同様、リートは低成長・低金利環境、もしくは高成長のいずれの環境でもリターンを追求できる資産と考えており、このような経済環境の逆風に備え、金利変動への耐性が高いと考える短期のリース事業者や、金利上昇局面に強い小型リートへの投資に軸足を移しています。また、市場は配当利回りを過度に評価しており、高成長銘柄について過小評価していると見ています。

当社グループでは、米国リートはコア債券及び社債と比較して競争力のあるインカム及びリターンを提供しつつ、実物コア不動産と同等のリターンを生み出すことができるものと考えています。

今後も、当社グループ独自の企業分析・予想に基づいた、銘柄の割安度や配当利回りの水準・継続性等に着目した銘柄選択により、市場平均を上回る配当利回りや信託財産の中長期的な成長をめざした運用を行っていく方針です。

1万口当たりの費用明細

(2017年11月21日～2018年5月18日)

項目	当期	
	金額	比率
(a) 売買委託手数料 (投資信託証券)	4円 (4)	0.021% (0.021)
(b) 有価証券取引税 (投資信託証券)	0 (0)	0.001 (0.001)
(c) その他費用 (保管費用) (その他)	9 (9) (0)	0.044 (0.044) (0.000)
合計	13	0.066

- (注1) 項目の概要については、前記当ファンドに投資している投資信託の運用報告書「1万口当たりの費用明細」をご参照ください。
(注2) 各項目は簡便法により算出し、円未満は四捨五入です。
(注3) 比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。
(注4) 期中の平均基準価額(月末値の平均値)は20,906円です。
(注5) 投資信託証券とは、投資信託受益証券および投資証券の総称です(以下同じ)。

売買および取引の状況

(2017年11月21日～2018年5月18日)

投資信託証券

銘	柄	名	口数	買付額	口数	売付額
			口	千米ドル	口	千米ドル
外	アメリカ	PROLOGIS INC-REIT	—	—	900	58
		AMERICAN TOWER CORP-REIT	1,200	169	550	75
		BRIXMOR PROPERTY GROUP INC-REIT	7,200	111	—	—
		BOSTON PROPERTIES INC-REIT	—	—	1,000	119
		BRANDYWINE REALTY TRUST-REIT	—	—	2,200	38
		CYRUSONE INC-REIT	1,800	98	—	—
		CORESITE REALTY CORPORATION-REIT	900	90	1,400	145
		CHATHAM LODGING TRUST-REIT	1,000	20	—	—
		CATCHMARK TIMBER TRUST INC-A-REIT	7,500	92	—	—
		CROWN CASTLE INTERNATIONAL CORP-REIT	300	34	1,300	133
		DIGITAL REALTY TRUST INC-REIT	—	—	500	56
		EQUITY RESIDENTIAL-REIT	800	49	1,400	88
		EASTGROUP PROPERTIES INC-REIT	—	—	1,100	99
		LIBERTY PROPERTY TRUST-REIT	2,700	107	—	—
		FEDERAL REALTY INVESTMENT TRUST-REIT	—	—	600	69
		GRAMERCY PROPERTY TRUST-REIT	—	—	1,500	41
		WELLTOWER INC-REIT	2,950	160	1,000	49
		HCP INC-REIT	1,700	38	4,700	113
		HIGHHOODS PROPERTIES INC-REIT	—	—	1,300	55
		HOSPITALITY PROPERTIES TRUST-REIT	—	—	5,400	146
		HOST HOTELS & RESORTS INC-REIT	8,600	160	—	—
		INVITATION HOMES INC-REIT	1,100	25	—	—
		IRON MOUNTAIN INCORPORATED-REIT	7,700	301	1,000	32
		KIMCO REALTY CORPORATION-REIT	—	—	2,900	42
		LASALLE HOTEL PROPERTIES-REIT	—	—	7,180	199
		NEW GROWTH PROPERTIES LLC-A-REIT	—	—	2,400	67
		国	—	MID-AMERICA APARTMENT COMMUNITIES-REIT	800	70
NATIONAL HEALTH INVESTORS INC-REIT	—			—	2,200	157

銘	柄	名	口数	買付額	口数	売付額		
			口	千米ドル	口	千米ドル		
外	アメリカ	PARK HOTELS & RESORTS INC-REIT	6,100	176	—	—		
		PUBLIC STORAGE-REIT	1,300	268	400	76		
		RLJ LODGING TRUST-REIT	—	—	5,900	117		
		REALTY INCOME CORPORATION-REIT	1,800	92	2,100	104		
		REGENCY CENTERS CORPORATION-REIT	1,000	62	—	—		
		SENIOR HOUSING PROPERTIES TRUST-REIT	—	—	8,300	146		
		LIFE STORAGE INC-REIT	500	44	2,100	166		
		SIMON PROPERTY GROUP INC-REIT	200	32	1,100	175		
		TAUBMAN CENTERS INC-REIT	700	41	500	27		
		CUBESMART-REIT	—	—	5,700	163		
		VEREIT INC-REIT	11,700	83	—	—		
		WEYERHAEUSER CO-REIT	—	—	3,900	136		
		WASHINGTON REAL ESTATE INVESTMENT-REIT	1,800	49	2,200	67		
		AVALONBAY COMMUNITIES INC-REIT	300	48	—	—		
		AMERICAN CAMPUS COMMUNITIES INC-REIT	—	—	2,400	96		
		CORPORATE OFFICE PROPERTIES TRUST-REIT	—	—	4,100	108		
		CAMDEN PROPERTY TRUST-REIT	1,500	126	2,300	206		
		FOUR CORNERS PROPERTY TRUST INC-REIT	3,700	83	—	—		
		国	—					

- (注1) 金額は受渡し代金です。なお、単位未満は切捨てです。
(注2) 下段に()がある場合は、分割、割当ておよび併合等による増減分、上段の数字には含まれておりません。

組入資産の明細

外国投資信託証券

銘柄	期首（前期末）		当 期 末			
	口 数	口 数	評 価		額	
			外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額		
(アメリカ)	口	口	千米ドル	千米ドル	千円	
PROLOGIS INC-REIT	7,060	6,160	389		43,248	
AMERICAN TOWER CORP-REIT	3,950	4,600	629		69,844	
BRIXMOR PROPERTY GROUP INC-REIT	—	7,200	102		11,391	
BOSTON PROPERTIES INC-REIT	2,100	1,100	128		14,308	
BRANDYWINE REALTY TRUST-REIT	13,300	11,100	172		19,138	
CYRUSONE INC-REIT	—	1,800	93		10,390	
CORESITE REALTY CORPORATION-REIT	2,500	2,000	205		22,778	
CHATHAM LODGING TRUST-REIT	3,800	4,800	94		10,443	
CATCHMARK TIMBER TRUST INC-A-REIT	—	7,500	98		10,875	
CROWN CASTLE INTERNATIONAL CORP-REIT	5,590	4,590	467		51,898	
DIGITAL REALTY TRUST INC-REIT	4,600	4,100	432		47,991	
EQUITY RESIDENTIAL-REIT	3,100	2,500	149		16,570	
EASTGROUP PROPERTIES INC-REIT	1,100	—	—		—	
LIBERTY PROPERTY TRUST-REIT	4,100	6,800	288		32,004	
FEDERAL REALTY INVESTMENT TRUST-REIT	1,500	900	102		11,404	
GRAMERCY PROPERTY TRUST-REIT	11,900	10,400	286		31,766	
WELLTOWER INC-REIT	—	1,950	105		11,667	
HCP INC-REIT	11,080	8,080	186		20,744	
HEALTHCARE TRUST OF AMERICA-CL A-REIT	7,500	7,500	183		20,353	
HIGHWOODS PROPERTIES INC-REIT	3,700	2,400	106		11,769	
HOSPITALITY PROPERTIES TRUST-REIT	5,400	—	—		—	
HOST HOTELS & RESORTS INC-REIT	—	8,600	174		19,379	
INVITATION HOMES INC-REIT	3,100	4,200	92		10,317	
IRON MOUNTAIN INCORPORATED-REIT	200	6,900	221		24,536	
KIMCO REALTY CORPORATION-REIT	2,900	—	—		—	
LASALLE HOTEL PROPERTIES-REIT	7,180	—	—		—	
MGM GROWTH PROPERTIES LLC-A-REIT	5,000	2,600	73		8,195	
MID-AMERICA APARTMENT COMMUNITIES-REIT	3,600	4,400	388		43,077	
NATIONAL HEALTH INVESTORS INC-REIT	2,200	—	—		—	
PARK HOTELS & RESORTS INC-REIT	2,500	8,600	261		29,044	
PUBLIC STORAGE-REIT	400	1,300	264		29,400	
RLJ LODGING TRUST-REIT	10,400	4,500	96		10,729	
REALTY INCOME CORPORATION-REIT	2,300	2,000	103		11,476	
REGENCY CENTERS CORPORATION-REIT	600	1,600	90		9,989	
SENIOR HOUSING PROPERTIES TRUST-REIT	8,300	—	—		—	
LIFE STORAGE INC-REIT	1,600	—	—		—	
SIMON PROPERTY GROUP INC-REIT	3,300	2,400	368		40,921	
TAUBMAN CENTERS INC-REIT	—	200	10		1,158	
CUBESMART-REIT	5,700	—	—		—	
VEREIT INC-REIT	10,500	22,200	152		16,946	
WEYERHAEUSER CO-REIT	17,240	13,340	484		53,711	
WASHINGTON REAL ESTATE INVESTMENT-REIT	3,400	3,000	82		9,203	
AVALONBAY COMMUNITIES INC-REIT	2,600	2,900	459		51,004	
AMERICAN CAMPUS COMMUNITIES INC-REIT	2,400	—	—		—	
CORPORATE OFFICE PROPERTIES TRUST-REIT	4,100	—	—		—	
CAMDEN PROPERTY TRUST-REIT	3,900	3,100	258		28,671	
FOUR CORNERS PROPERTY TRUST INC-REIT	—	3,700	81		9,047	
合 計	口 数	口 数	7,890		875,401	
銘 柄 数 <比 率>	40	37	—		<97.6%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の〈 〉内は、純資産総額に対する各国別評価額の比率です。

(注3) 口数・評価額の単位未満は切捨てです。

(注4) 口数に一印がある場合は組入れなしを表します。

(注5) 株式、新株予約権証券及び株式の性質を有するオプション証券等は組入れていません。

投資信託財産の構成

2018年5月18日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投 資 信 託 証 券	千円 875,401	% 95.9
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	37,170	4.1
投 資 信 託 財 産 総 額	912,571	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨てです。なお、「コール・ローン等、その他」については投資信託財産総額から他の資産を差し引いた額を記載しています。

(注2) 当期末における外貨建純資産(910,573千円)の投資信託財産総額(912,571千円)に対する比率は99.8%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは1米ドル=110.95円です。

資産、負債、元本および基準価額の状況

2018年5月18日現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	912,571,952円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	19,332,038
投 資 信 託 証 券(評価額)	875,401,602
未 収 入 金	16,604,693
未 収 配 当 金	1,233,619
(B) 負 債	15,980,004
未 払 解 約 金	15,979,999
未 払 利 息	5
(C) 純 資 産 総 額(A - B)	896,591,948
元 本	431,747,743
次 期 繰 越 損 益 金	464,844,205
(D) 受 益 権 総 口 数	431,747,743口
1万口当たり基準価額(C/D)	20,767円

<注記事項>

期首元本額 479,434,732円

期中追加設定元本額 23,414,898円

期中一部解約元本額 71,101,887円

元本の内訳

GIM・USリート・ファンドF(為替ヘッジなし)(適格機関投資家専用)

291,336,447円

GIM・USリート・ファンドF(為替ヘッジあり)(適格機関投資家専用)

140,411,296円

損益の状況

(2017年11月21日~2018年5月18日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	18,047,346円
受 取 配 当 金	17,950,246
受 取 利 息	98,278
支 払 利 息	△1,178
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△103,160,730
売 買 益	5,178,674
売 買 損	△108,339,404
(C) そ の 他 費 用 等	△418,136
(D) 当 期 損 益 金(A + B + C)	△85,531,520
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	603,462,520
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	25,280,743
(G) 解 約 差 損 益 金	△78,367,538
(H) 計 (D + E + F + G)	464,844,205
次 期 繰 越 損 益 金(H)	464,844,205

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注3) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

マネー・マーケット・マザーファンド

《第27期》決算日2018年5月21日

[計算期間：2017年11月21日～2018年5月21日]

「マネー・マーケット・マザーファンド」は、5月21日に第27期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第27期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	わが国の短期公社債等を中心に投資し、利子等収益の確保を図ります。なお、市況動向および資金動向等により、上記のような運用が行えない場合があります。
主要運用対象	わが国の公社債等を主要投資対象とします。
主な組入制限	外貨建資産への投資は行いません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額	騰落率	債組入比率	債券先物比率	純資産額
23期(2016年5月20日)	10,183	△0.0	39.0	—	5,562
24期(2016年11月21日)	10,184	0.0	24.4	—	4,420
25期(2017年5月22日)	10,184	0.0	—	—	1,681
26期(2017年11月20日)	10,184	0.0	—	—	1,266
27期(2018年5月21日)	10,184	0.0	—	—	1,269

(注) 当ファンドは主として短期債券、コール・ローンなどによる運用を行い、安定的な収益の確保をめざすファンドであり、また、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率	債組入比率	債券先物比率
(期首) 2017年11月20日	10,184	—	—	—
11月末	10,184	0.0	—	—
12月末	10,184	0.0	—	—
2018年1月末	10,184	0.0	—	—
2月末	10,184	0.0	—	—
3月末	10,184	0.0	—	—
4月末	10,184	0.0	—	—
(期末) 2018年5月21日	10,184	0.0	—	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

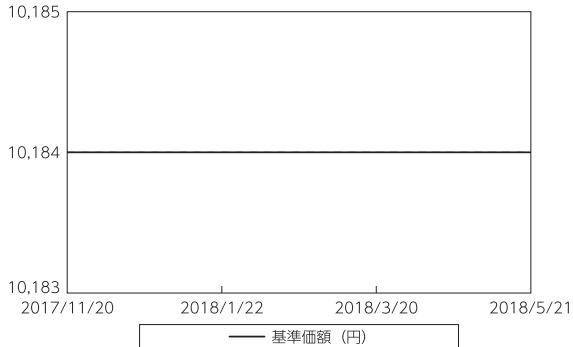
○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ横ばいとなりました。

基準価額等の推移



●投資環境について

◎国内短期金融市場

- ・当期の短期金融市場をみると、日銀は長短金利を操作目標として金融市場調整を行いました。コール・レート（無担保・翌日物）はマイナス圏で推移し、2018年5月21日のコール・レートは-0.068%となりました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・コール・ローン等短期金融商品を活用し、利子等収益の確保を図りました。その結果、利子等収益は積み上がったものの、運用資金に対するマイナス金利適用などの影響を受けて、基準価額は横ばいとなりました。

○今後の運用方針

◎運用環境の見通し

- ・物価は緩やかに上昇していくと予想していますが、日銀の物価目標である2%には届かないと思われれます。したがって、今後も金融緩和政策が継続すると想定されることから、短期金利は低位で推移すると予想しています。

◎今後の運用方針

- ・コール・ローンおよびCP現先取引等への投資を通じて、安定した収益の確保をめざした運用を行う方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2017年11月21日～2018年5月21日)

該当事項はございません。

○売買及び取引の状況

(2017年11月21日～2018年5月21日)

その他有価証券

		買付額	売付額
国内	コマーシャル・ペーパー	千円 143,999,924	千円 143,999,928

(注) 金額は受渡代金。

○利害関係人との取引状況等

(2017年11月21日～2018年5月21日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2018年5月21日現在)

国内その他有価証券

区 分	当 期 末	
	評 価 額	比 率
コマーシャル・ペーパー	千円 1,199,999	% 94.5

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

○投資信託財産の構成

(2018年5月21日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
その他有価証券	千円 1,199,999	% 94.5
コール・ローン等、その他	69,691	5.5
投資信託財産総額	1,269,690	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2018年5月21日現在)

項目	当期末 円
(A) 資産	1,269,690,405
コール・ローン等	69,691,017
その他有価証券(評価額)	1,199,999,388
(B) 負債	3,226
未払解約金	3,097
未払利息	129
(C) 純資産総額(A-B)	1,269,687,179
元本	1,246,790,223
次期繰越損益金	22,896,956
(D) 受益権総口数	1,246,790,223口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,184円

<注記事項>

- ①期首元本額 1,243,696,990円
 期中追加設定元本額 198,728,593円
 期中一部解約元本額 195,635,360円
 また、1口当たり純資産額は、期末1.0184円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

三菱UFJ DC金利連動アロケーション型バランスファンド	327,709,976円
三菱UFJ 新興国通貨建て債券ファンド(毎月決算型)	2,280,337円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<円コース>(毎月分配型)	5,874,002円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース>(毎月分配型)	1,048,688円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<ユーロコース>(毎月分配型)	180,097円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース>(毎月分配型)	31,213,655円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース>(毎月分配型)	94,134,350円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<南アフリカランドコース>(毎月分配型)	635,856円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース>(毎月分配型)	3,078,471円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<マネーボールファンド>	122,026,176円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<中国元コース>(毎月分配型)	89,620円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<インドネシアルピアコース>(毎月分配型)	1,033,322円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース>(毎月分配型)	212,322円
PIMCO ニューワールド円インカムファンド(毎月分配型)	26,506,400円
PIMCO ニューワールド米ドルインカムファンド(毎月分配型)	2,272,200円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<豪ドルコース>(毎月分配型)	15,211,722円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<ブラジルリアルコース>(毎月分配型)	457,302円
ビクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<円コース>(毎月分配型)	358,088円
ビクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<豪ドルコース>(毎月分配型)	667,045円
ビクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース>(毎月分配型)	3,836,590円
ビクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース>(毎月分配型)	344,406円
ビクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<マネーボールファンド>	1,049,881円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<円コース>(毎月分配型)	9,071,898円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース>(毎月分配型)	2,016,707円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース>(毎月分配型)	1,970,066円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース>(毎月分配型)	43,682,881円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース>(毎月分配型)	1,513,006円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<アジアバスケット通貨コース>(毎月分配型)	1,182,898円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<マネーボールファンド>	76,178,505円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<円コース>(毎月分配型)	847,016円

○損益の状況 (2017年11月21日~2018年5月21日)

項目	当期 円
(A) 配当等収益	△ 20,054
受取利息	3,371
支払利息	△ 23,425
(B) 当期損益金(A)	△ 20,054
(C) 前期繰越損益金	22,859,914
(D) 追加信託差損益金	3,656,530
(E) 解約差損益金	△ 3,599,434
(F) 計(B+C+D+E)	22,896,956
次期繰越損益金(F)	22,896,956

(注) (D)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (E)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<ユーロコース> (毎月分配型)	600, 566円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース> (毎月分配型)	992, 946円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース> (毎月分配型)	1, 979, 971円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース> (毎月分配型)	140, 355円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<マネーベースファンド>	990, 686円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド ユーロ円プレミアム (毎月分配型)	19, 635, 282円
欧州ハイイールド債券ファンド (為替ヘッジあり)	6, 336, 371円
欧州ハイイールド債券ファンド (為替ヘッジなし)	11, 400, 264円
三菱UFJ 米国リートファンドA<為替ヘッジあり> (毎月決算型)	491, 836円
三菱UFJ 米国リートファンドB<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	98, 368円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<メキシコペソコース> (毎月分配型)	12, 561, 714円
PIMCO ニューワールド円インカムファンド (年2回分配型)	69, 931円
PIMCO ニューワールド米ドルインカムファンド (年2回分配型)	99, 465円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<豪ドルコース> (年2回分配型)	20, 660円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<ブラジルリアルコース> (年2回分配型)	40, 278円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<メキシコペソコース> (年2回分配型)	641, 668円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース> (毎月分配型)	1, 559, 264円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (毎月分配型)	4, 881, 309円
ビクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<米ドルコース> (毎月分配型)	19, 658円
ビクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース> (毎月分配型)	19, 658円
ビクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (毎月分配型)	19, 658円
三菱UFJ 米国高配当株式プラス<為替ヘッジあり> (毎月決算型)	491, 449円
三菱UFJ 米国高配当株式プラス<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	9, 828, 976円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<世界通貨分散コース> (毎月分配型)	7, 717, 476円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<世界通貨分散コース> (年2回分配型)	348, 598円
バリュー・ボンド・ファンド<為替リスク軽減型> (毎月決算型)	1, 936, 118円
バリュー・ボンド・ファンド<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	9, 829円
バリュー・ボンド・ファンド<為替リスク軽減型> (年1回決算型)	9, 829円
バリュー・ボンド・ファンド<為替ヘッジなし> (年1回決算型)	9, 829円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<円コース> (毎月分配型)	9, 834, 580円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース> (毎月分配型)	13, 128, 307円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース> (毎月分配型)	3, 730, 759円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース> (毎月分配型)	14, 819, 878円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース> (毎月分配型)	3, 123, 514円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (毎月分配型)	6, 722, 976円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ロシアルーブルコース> (毎月分配型)	24, 184, 985円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<円コース> (年2回分配型)	3, 737, 703円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース> (年2回分配型)	4, 117, 720円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース> (年2回分配型)	421, 681円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース> (年2回分配型)	961, 645円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース> (年2回分配型)	608, 110円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (年2回分配型)	1, 146, 491円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ロシアルーブルコース> (年2回分配型)	1, 043, 194円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<マネーベースファンドA>	38, 039, 848円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<マネーベースファンドB>	979, 531円
三菱UFJ/ビムコ トータル・リターン・ファンド<米ドルヘッジ型> (毎月決算型)	5, 144, 832円
三菱UFJ/ビムコ トータル・リターン・ファンド<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	8, 859, 081円
三菱UFJ/ビムコ トータル・リターン・ファンド<米ドルヘッジ型> (年1回決算型)	2, 464, 335円
三菱UFJ/ビムコ トータル・リターン・ファンド<為替ヘッジなし> (年1回決算型)	2, 065, 331円
ビムコ・エマーシング・ボンド・オープン Cコース (為替ヘッジなし) (年1回決算型)	40, 261円
ビムコ・エマーシング・ボンド・オープン Dコース (為替ヘッジあり) (年1回決算型)	983円
米国バンクローンファンド<為替ヘッジあり> (毎月分配型)	3, 828, 727円
米国バンクローンファンド<為替ヘッジなし> (毎月分配型)	9, 387, 547円
三菱UFJ/ビムコ トータル・リターン・ファンド2014	256, 356円

米国バンクローン・オープン<為替ヘッジあり> (毎月決算型)	3,545,187円
米国バンクローン・オープン<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	8,124,755円
米国バンクローン・オープン<為替ヘッジあり> (年1回決算型)	2,990,177円
米国バンクローン・オープン<為替ヘッジなし> (年1回決算型)	3,377,211円
PIMCO インカム戦略ファンド<円インカム> (毎月分配型)	8,478,079円
PIMCO インカム戦略ファンド<円インカム> (年2回分配型)	4,145,749円
PIMCO インカム戦略ファンド<米ドルインカム> (毎月分配型)	8,067,104円
PIMCO インカム戦略ファンド<米ドルインカム> (年2回分配型)	3,319,056円
PIMCO インカム戦略ファンド<世界通貨分散コース> (毎月分配型)	20,075,917円
PIMCO インカム戦略ファンド<世界通貨分散コース> (年2回分配型)	1,616,484円
三菱UFJ/AMP オーストラリア・ハイインカム債券ファンド 豪ドル円プレミアム (毎月決算型)	5,899,118円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 米ドル円プレミアム (毎月分配型)	16,492,587円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 米ドル円プレミアム (年2回分配型)	3,165,280円
PIMCO 米国バンクローンファンド<円インカム> (毎月分配型)	128,636円
PIMCO 米国バンクローンファンド<円インカム> (年2回分配型)	79,540円
PIMCO 米国バンクローンファンド<米ドルインカム> (毎月分配型)	1,375,824円
PIMCO 米国バンクローンファンド<米ドルインカム> (年2回分配型)	698,261円
マルチストラテジー・ファンド (ラップ向け)	491,015円
PIMCO 米国バンクローンファンド<世界通貨分散コース> (毎月分配型)	564,702円
PIMCO 米国バンクローンファンド<世界通貨分散コース> (年2回分配型)	89,371円
三菱UFJ 債券バランスファンド<為替リスク軽減型> (毎月決算型)	983円
三菱UFJ 債券バランスファンド<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	983円
三菱UFJ 債券バランスファンド<為替リスク軽減型> (年1回決算型)	983円
三菱UFJ 債券バランスファンド<為替ヘッジなし> (年1回決算型)	983円
三菱UFJ Jリート不動産株ファンド<米ドル投資型> (3ヵ月決算型)	3,063,931円
三菱UFJ Jリート不動産株ファンド<Wプレミアム> (毎月決算型)	6,324,266円
マクロ・トータル・リターン・ファンド	9,820円
スマート・プロテクター90 (限定追加型) 2016-12	6,313,826円
米国政策テーマ株式オープン (為替ヘッジあり)	412,412円
米国政策テーマ株式オープン (為替ヘッジなし)	1,188,139円
スマート・プロテクター90オープン	981,933円
米国バンクローンファンド<為替ヘッジあり> (資産成長型)	256,285円
米国バンクローンファンド<為替ヘッジなし> (資産成長型)	305,382円
テンブルトン新興国小型株ファンド	49,097円
ビムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<限定為替ヘッジあり> (毎月決算型)	3,683,229円
ビムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<限定為替ヘッジあり> (年2回決算型)	17,656,128円
ビムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	5,843,481円
ビムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<為替ヘッジなし> (年2回決算型)	25,393,755円
Navio インド債券ファンド	296,406円
Navio マネーボールファンド	4,088,106円
三菱UFJ インド債券オープン (毎月決算型)	39,351円
三菱UFJ/AMP オーストラリアREITファンド<Wプレミアム> (毎月決算型)	11,293,333円
マネーボールファンド (FOFs用) (適格機関投資家限定)	9,990,013円
MUAMトピックスリスクコントロール (5%) インデックスファンド (FOFs用) (適格機関投資家限定)	6,201,871円
ビムコ・エマージング・ボンド・オープン Aコース (為替ヘッジなし)	10,766,608円
ビムコ・エマージング・ボンド・オープン Bコース (為替ヘッジあり)	21,620,196円
合計	1,246,790,223円

【お知らせ】

当社ホームページアドレス変更に伴う記載変更を行うため電子公告のアドレスを変更し、信託約款に所要の変更を行いました。
(変更前 (旧) <http://www.am.mufg.jp/> → 変更後 (新) <https://www.am.mufg.jp/>)
(2018年1月1日)